

## News Release

## DigiPackIII 紹介

DigiPackIII 2019 年初旬に販売開始

このたびはデジタルパリソコントローラ(通称: DigiPackIII)に御興味頂き誠にありがとうございます。本書では DigiPackIII の販売開始に先駆けて、従来の DigiPackII からどのように変更されるのか等の内容を含め、ご説明させていただきます。

## DigiPackIII とは

- ◇ DigiPackIII は操作画面に全面タッチパネル方式を採用致します。これによりパラメータの選択や値の変更が素早くできるようになり、設定時間の短縮につながります。※従来の操作性を損なわないために、ロータリーノブもそのまま残します。
- ◇ 従来のコントローラ(DigiPackII)の機能をほぼそのまま引き継ぎますので、置換え後に操作方法を新たに覚える必要はありません。また、外径サイズもそのまま引き継ぎますので、設置場所の変更や再加工等の作業は必要ありません。
- ◇ 背面のコネクタを脱着式とし、修理等で置き換える際に配線のやり直しを必要としません。また、ピンアサインも従来の物とほぼ同じですので、DigiPackII から置き換える際も配線図等の変更が最小に抑えられます。
- ◇ データの外部保存には、より市場での入手が容易な USB メモリーを使用させていただきます。ソフトウェアが更新された際も USB メモリーから簡単にアップデートが可能です。※最新のソフトウェアはインターネットから入手可能となります。(予定)

## タッチパネルに関しまして

タッチパネルは抵抗膜方式の物を採用します。静電容量方式の物と比べますと、感度や見た目では劣りますが、ノイズ等に強く誤動作を起こしにくいことと、定期的なタッチポイントのキャリブレーションがいらなくなります。また、電氣的な取り合いがシンプルで、生産終了となっても、すぐに代替えが可能な物が見つかりやすく、安定した供給を長く続けることが出来ます。

強度が不安と感じられる声をよく聞かれますが、メーカー発表の強度仕様では 100 万回のタッチ試験等、十分な強度が補償されています。また、タッチパネル化により、これまでの DigiPack にあったメカニカルスイッチが無くなった分、接点破壊のリスクも減ります。さらに、内部基盤も少なくなることでコントローラ全体の信頼性も上がることとなります。

## USB メモリーに関しまして

これまで DigiPackII では SD カードを付属しておりましたが、DigiPackIII では USB メモリーは付属しない予定です。USB メモリーは市場での入手が容易で、準備いただくのは大きな負担とならないと思っております。これまで、操作マニュアルを SD カードに保存してお渡ししていましたが、マニュアルの更新がされてもお届けする手段がありませんでした。DigiPackIII では最新の操作マニュアル及び最新アップデート用ソフトウェアをインターネット(MOOG ホームページ)から入手頂けるよう準備する予定です。

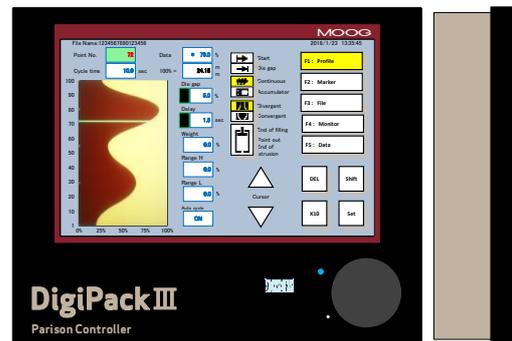


図 1 DigiPackIII 外観イメージ

## 機能の削減

従来の DigiPackII にて搭載されていた機能で、使用頻度が非常に少ない物を削減しました。これにより、無駄な操作やパラメータ類を無くすことができ、より使いやすいものとなります。以下が削除した機能となります。

- SSI/エンコーダでの帰還信号取り込み(DCDTのみとなります)
- パルス信号出力(MFB/EFBのみとなります)
- RS422コミュニケーション(Ethernetのみとなります)

## News Release

## DigiPack II 及び DigiPack III の機能比較

	デジパックII	デジパックIII
モデル番号	J141-214A	J141-215
設定点数	最大 200pts 25から200pts 選択可能	最大 200pts 10から200pts 選択可能
軸数	1軸	←
位置帰還信号	DCDT ±10V コアポジション Liner pot 0-10V アクチュムポジション SSI対応	DCDT ±10V コアポジション Liner pot 0-10V アクチュムポジション
入力キー	ロータリーキー、上/下 キー、 ファンクションキー x 5 実行中のプロファイル編集可	ハードウェアはロータリーキーのみ その他スイッチはタッチパネルに変更 数値入力にテンキーも使用可能
画面	画面 カラー-VGA 640 x 480	画面 カラー-XVGA 1280 x 800 タッチスクリーン
メモリ機能	外部メモリ:SDカード 2Gmax 外部メモリはサイズによる (参考)1機械データ 4kバイト	外部メモリ:USB 32Gmax 対応フォーマット FAT32
マーカー	シリアルマーカー 最大10点 任意の場所に設定可能	←
ショットサイズ	連続モード: 0.1 ~ 999.9 秒、0.1秒間隔で設定可 アクチュムモード: 1 ~ 100 %、0.1%間隔で設定可	←
保護機能	無し	Setup画面移行時にパスワード保護
通信ポート	RS422(D-Sub 9pin) Ethernet(Tcp/IP)	Ethernet(Tcp/IP)
出力仕様	±10mA、±20mA、±50mA、±100mA for MFB ±10V for EFB	←
言語	日本語/英語/中国語	←
電源	DC24V(0.5A 外部負荷を除く)	DC24V(0.5A 外部負荷を除く) 電源確認ランプ有
寸法/重量	288(W) x 240(H) x 80(D), 3.2Kg	288(W) x 240(H) x 55(D), 3.6Kg